

児童発達支援又は放課後等デイサービス事業に係る自己評価結果公表用

(別添様式2)

公表日:令和2年1月22日

事業所名:ウイズ・ユー恵比須

サービス種類:放課後等デイサービス

区分	チェック項目	現状評価(実施状況・工夫点等)	保護者の評価	保護者の評価を踏まえた改善目標・内容	
環境・体制整備	1	利用定員に応じた指導訓練室等スペースの十分な確保	制度が定める基準以上のスペースを確保しています。	人数が多い時に怪我させないか不安。	指導員が目を見失わないように気をつける。
	2	職員の適切な配置	制度が定める基準人員を配置し、さらに専門職の加配の人員を配置しています。	何人の先生がいるのかわからない。	常時HPにて公示しています。
	3	本人にわかりやすい構造、バリアフリー化、情報伝達等に配慮した環境など障害の特性に応じた設備整備	段差があります。	段差はあるがリハビリになっていると思う。	転倒等ないように気をつける。
	4	清潔で、心地よく過ごせ、子ども達の活動に合わせた生活空間の確保	掃除は徹底しています。		
業務改善	1	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)への職員の積極的な参画	ミーティングは常時し、PDCAサイクルをゼンスタッフ共有しています。		
	2	第三者による外部評価を活用した業務改善の実施	フランチャイズ本部のスーパーバイザーに常時指導を受けています。		
	3	職員の資質の向上を行うための研修機会の確保	積極的に参加しています。		
適切な支援の提供	1	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上での児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画の作成	独自のアセスメントシートを活用しています。		
	2	子どもの状況に応じ、かつ個別活動と集団活動を適宜組み合わせた児童発達支援又は放課後等デイサービス計画の作成	基準より短いスパンでモニタリングをしています。ニーズと合致しているか常時検証しています。	面談してほしい。	常時、面談を受け付けられる環境を作ります。
	3	児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画における子どもの支援に必要な項目の設定及び具体的な支援内容の記載	基準より短いスパンでモニタリングをしています。ニーズと合致しているか常時検証しています。		
適切な支援の提供(続き)	4	児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画に沿った適切な支援の実施	実施しています。		
	5	チーム全体での活動プログラムの立案	毎日異なったプログラムを全スタッフで考えています。		
	6	平日、休日、長期休暇に応じたきめ細やかな支援	積極的に外出イベントを立案したり普段できないことをできるようにしています。		
	7	活動プログラムが固定化しないような工夫の実施	毎日異なったプログラムを全スタッフで考えています。		
	8	支援開始前における職員間でその日の支援内容や役割分担についての確認の徹底	報告連絡相談は密に行っています。ミーティングは毎日しています。		
	9	支援終了後における職員間でその日行われた支援の振り返りと気付いた点などの情報の共有化	個別の記録を毎日欠かさず記入して共有しています。		
	10	日々の支援に関する正確な記録の徹底や、支援の検証・改善の継続実施	個別の記録を毎日欠かさず記入して共有しています。		
	11	定期的なモニタリングの実施及び児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画の見直し	基準より短いスパンでモニタリングをしています。ニーズと合致しているか常時検証しています。		
	1	子どもの状況に精通した最もふさわしい者による障害児相談支援事業所のサービス担当者会議への参加	できています。		

区分	チェック項目	現状評価(実施状況・工夫点等)	保護者の評価	保護者の評価を踏まえた改善目標・内容
関係機関との連携	2 (医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援の実施	現在、医療的ケアが必要な児童のご利用はありません。		
	3 (医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制の整備	現在、医療的ケアが必要な児童のご利用はありません。		
	4 児童発達支援事業所からの円滑な移行支援のため、保育所や認定こども園、幼稚園、小学校、特別支援学校(小学部)等との間で の支援内容等の十分な情報共有	報告連絡相談は密に行っています。		
	5 放課後等デイサービスからの円滑な移行支援のため、学校を卒業後、障害福祉サービス事業所等に対するそれまでの支援内容等についての十分な情報提供	報告連絡相談は密に行っています。		
	6 児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携や、専門機関での研修の受講の促進	報告連絡相談は密に行っています。		
	7 児童等発達支援の場合の保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、放課後等デイサービスの場合の放課後児童クラブや児童館との交流など、障害のない子どもと活動する機会の提供	外出イベント等で接する機会を積極的に作っています。		
	8 事業所の行事への地域住民の招待など地域に開かれた事業の運営	社協の方と協力してイベントをすることができました。		
	保護者への説明責任・連携支援	1 支援の内容、利用者負担等についての丁寧な説明	実施しています。	
2 児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画を示しながらの支援内容の丁寧な説明		実施しています。		
3 保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対するペアレント・トレーニング等の支援の実施		実施しています。		
4 子どもの発達の状況や課題について、日頃から保護者との共通理解の徹底		実施しています。		
5 保護者からの子育ての悩み等に対する相談への適切な対応と必要な助言の実施		実施しています。		
6 父母の会の活動の支援や、保護者会の開催による保護者同士の連携支援		定期的に懇談会や保護者も一緒に参加していただく療育プログラムを行っています。	父母の会があった。 BBQ・クリスマス会等があった。	親子で楽しんでいただけるようイベントを企画します。また、父母同士コミュニケーション取れる場を提供したいと思っています。
7 子どもや保護者からの苦情に対する対応体制整備や、子どもや保護者に周知及び苦情があった場合の迅速かつ適切な対応		迅速に対応できるようにしています。	保護者からの緊急連絡先が必要だと思う。 丁寧に対応して下さい。	継続して迅速に対応できるようにします。
8 障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮		コミュニケーションカードの活用や意思の細分化できるように努力しています。		
9 定期的な会報等の発行、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報についての子どもや保護者への発信		定期的に懇談会や保護者も一緒に参加していただく療育プログラムを行っています。		
10 個人情報の取扱いに対する十分な対応		徹底しています。		
	1 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルの策定と、職員や保護者への周知徹底	マニュアルは常に手の届く場所にあります。		
	2 非常災害の発生に備えた、定期的に避難、救出その他必要な訓練の実施	半年に一度、消防署の指導の元、行っています。		

区分	チェック項目	現状評価(実施状況・工夫点等)	保護者の評価	保護者の評価を踏まえた改善目標・内容
非常時等の対応	3 虐待を防止するための職員研修機の確保等の適切な対応	定期的に研修会を開いています。		
	4 やむを得ず身体拘束を行う場合における組織的な決定と、子どもや保護者に事前に十分に説明し、了解を得た上での児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画への記載	未だ、身体拘束をしたことはありません。		
	5 食物アレルギーのある子どもに対する医師の指示書に基づく適切な対応	アレルギー一覧表があります。		
	6 ヒヤリハット事例集の作成及び事業所内での共有の徹底	常に報告連絡相談をして事業所内で共有しています。		